

日本共産党区議会議員
Japanese Communist Party

安藤たい作

区政報告 ニュース 第119号

志位委員長を迎え町工場懇談会を行います

区内町工場訪問で深刻な実態、次々と



小池晃さんのまちかどトークではありませんが、掛け合い型の街頭宣伝を試みています。どう受け止められたかが気になるところです。

「町工場懇談会」(下囲み参照)は、26日に大田区の会場で開催されます。志位委員長が参加して政策を報告、区内企業の現状を聞きます。

品川の共産党でも、この懇談会に多くの区内業者に参加してもらおうと、案内文とアンケートを作成し、19日に町工場訪問に取り組みました。この行動に私(安藤)も参加、西品川の町工場11軒を訪問、経営実態など聞いてきました。

「昨日廃業届け出した」

ほとんどの訪問先では、仕事にも関わらず、好意的によく話を聞いて頂いた印象です。

「単価は3割ダウン。家賃は自宅と工場と駐車場合わせて月40数万円かかっている。いくら大企業が儲かっても内需が増えないとダメ」(金型製作)、「十年前から悪くなった。仕事がなくして全然使わなくても電気代は毎月かかる。昨日廃業届けを出しに行った。」(板金)、「単価は変わらないが、鉄など材料費が上がっている。今は仕事は減っていないが、先の展望があるわけではない。」(プレス)、「毎年単価が20%ずつ下がり、5〜6年前の半分。とても新しい機械は買えない。従業員の給料を減らす以外にない。」(印刷版下)

「昨日廃業届け出した」

働く人々の所得が伸びず、下請・中小企業が発注の一方的な打ち切り・際限ない単価の切り下げで苦しむ一方、大企業は巨額の内部留保(229兆円)を積み上げています。日本共産党は、この日本経済の異常なゆがみをただし、雇用と中小企業を守るルールを作ることを提起。下請代金法や下請振興法の厳正な執行と法の改正強化、存続の危機に立たされている町工場への機械のリース代などの直接補助。中小企業を日本経済の根幹と位置づけ振興をはかる中小企業憲章の制定等を求めています。

政権が交代しても深刻な経済状態は変わりません。とりわけ、下請・中小企業は深刻。現状の打開に向け、共産党は今月、町工場懇談会を開きます。そこに向け、区内の町工場の訪問活動に取組みました



漫画：安藤たい作

日本の宝、町工場の灯を消すな！下請・中小企業懇談会

【日時】5月26日(水) 午後6時30分～9時
【会場】大田区産業プラザ4階 コンベンションホール
【次第】・報告：志位和夫(日本共産党委員長)
・参加者発言、懇談

安藤たい作プロフィール '74年宮城県仙台市生まれ。国立宮城教育大卒。'98年漫画家を志し上京。'02年青年誌奨励賞受賞。'06年の区議補選で初当選。現在、二期目。

安藤たい作ニュースは、「品川区議会における政務調査費の交付に関する規定」で定める用途基準「広報・活動費」に基づき、政務調査費によって発行されています。ご意見・ご感想をお寄せください。

お知らせ

6月の

無料生活・法律
相談会

6月16日(水)

*今月は水曜ですので、ご注意ください

夜6:30~8:30

安藤たい作西品川事務所
(品川区西品川3-16-3)

大崎駅南改札口出て右へ、歩行者デッキ徒歩5分

安藤たい作
事務所
「相談日」、
始めました。

毎週火曜日

AM 10時~PM 5時



生活のご相談、悩み事、地域でのお困り事。または区政に関する質問や要望など、何でも構いません。お気軽に事務所にお寄り頂き、お話を聞かせ下さい。(安藤たい作)

①弁護士さんと一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。

②当日直接お越しいただいても結構ですが、お待ち頂くこともあります。事前に電話を入れた上、ご参加いただけると確実です。

(平日日中: 5742-6818)

(土日は: 3785-2810)

(当日相談会開催中は: 3491-3230)

お気軽にご参加下さい

日本共産党地域演説会
区政報告会

安藤たい作より区政報告を行います。あわせて地方政治のおもとにある国の政治をどう変えていくか。日本共産党の政策、日本改革の展望もわかりやすく語ります。

【おはなし】

石田ちひろ 党地区医療福祉対策委員
沢田英次 党地区国政対策委員長

安藤たい作 区議会議員

5月29日(土)
午後2時~4時ころ

品川第一区民集会所
第一集会室 (品川健康センター隣)

